

SIGNAL編集ボランティアがめぐる  
2016  
インターナショナル・  
フェスティバル in  
カワサキ

10:00 開場  
インドネシアの影絵芝居(スマリール)



かわいいボランティアさんの  
呼び込みに誘われて観賞

絶妙な  
日本語アドリブ  
生演奏もステキです

10:30  
人気の「体験コーナー」へ!



水引芸



いろいろな  
手工芸体験が  
できるんですね

小物を購入  
友好都市・富川市に  
行くので、子どもたち  
のお土産にします

あっという間に完成!  
きれいでしょ!?

インド・ハナ・タワー



盆石

難しく見えるけど、  
子どもでも芸術的な  
富士山が  
描けていました

11:00  
開会式



前日に起きた Bangladesh の事件(※)を受け、黙とうから始まりました。  
各国大使のご挨拶にもありましたが、相互理解から平和な世界を目指し  
たいです。

※2016年7月1日(現地時間)に発生した「Bangladesh・ダッカにおける襲撃事件」。

13:30  
イギリスのアクワイナス・  
カレッジ(高校)  
学生たちによる  
マンチェスターの紹介

マンチェスターのメディアシティや高層ビル、  
アーチで有名な橋の紹介をしてくれました。  
日本文化に興味のある彼らは川崎市内で  
ホームステイをし、アニメ、原宿ファッション、  
茶道・満喫したそうです。



浴衣にうちわを仰ぐ姿が  
板についています!

14:00  
エチオピア民族舞踊演舞・  
ダンス体験ワークショップ  
《モカ・エチオピア・  
ダンスグループ》



「テナストレイ」  
(こんにちば)

80以上の民族が暮らすエチオピア。「見て  
楽しい、一緒に踊るともっと楽しい!」子ども  
たちも一緒にダンス!

12:00  
「世界の料理」コーナー

おながすいたのでランチ  
タイム。駐車場にいっぱい  
の屋台!!。



モチモチおいしい(〇〇)  
手作りピロシキ

ベトナムの  
伝統楽器ダンバウ演奏



ホントに一本の弦?  
魅力的で広い音域の  
ダンバウ

子どもも大人も  
釘付け!  
迫力のラップ

台湾宜蘭青少年國楽団  
(屋外ステージ)

昨年が続いてこの時期に来日、演奏してくれ  
た台湾の伝統楽器オーケストラ。



ケバブの行列!!  
とこも行列!!

14:15  
ペルーの民族舞踊  
《クントゥール》



情熱的な音楽とスカートの裾を  
ひるがえして踊る姿がジリジリ  
と照りつける太陽とマッチして  
彼女たちの世界にひきこまれて  
しまいました。

真夏の太陽の下、  
色とりどりの衣装

15:00  
世界と出会う部屋  
多言語読み聞かせ



中国語と  
日本語で同じ本を読み聞かせ!  
楽しい不思議な感覚です



多様な文化が混在する  
フィリピンならではの  
スペイン風、イスラム風の  
音楽とダンス

フィリピン民族音楽とダンス  
《フィリピン民族舞踊団  
インラヨグ フィリピンズ》

難しい手、指の動かし方を教えても  
もらいながら客席の人々と一緒に踊り  
ました。

15:30  
アフリカンジャンベ!《宝道》



手拍子に合わせ  
会場が一体に...

太鼓をエネルギーにたたきながら会場を動き  
回り、ラップで世界の「こんにちば」!!

16:00



ドーン

太鼓を中心に大きな輪が広がりました。  
ビューティフルサンデー、七夕などの曲に  
合わせ浴衣姿、短パン姿が混ざり合い、ま  
さにインターナショナルな盆踊りでしめく  
られました。

- 主催:インターナショナル・フェスティバル実行委員会  
かわさき国際交流民間団体協議会  
(公財)川崎市国際交流協会
- 開催:22回目 ●入場者数:15,000人
- 参加国・地域数:36の国地域
- 参加団体数:のべ120団体
- 協力ボランティア:121名

熱い熱い、笑顔が溢れる1日でした。  
世界中のエネルギーが集まった「インターナショナル・フェスティバル」1年に1度のこの祭典がこれか  
らもずっとずっと続くと、世界の平和を願わずにはいられません。来年もたくさんの方の笑顔  
に会えることを楽しみにしています。  
...ただ、イベント・展示・物産・体験・ステージ等たくさんあって、回りきれませんでした(〇\_〇)来年は、  
今回見られなかったコーナーも楽しみたいです。



(取材・文:編集ボランティア 相沢明子、青柳尚子)  
(撮影:一般ボランティア 姥名ゆい、奥田建蔵、小島俊彦、鈴木菊夫、加藤孝、安田芳郎、吉川能信、吉田伸一、吉原亮)